

マレーシア春期英語研修報告書
経済経営学部経済経営学科 1 年伊藤大器

・寮生活

二人で一部屋を共有しました。日本人同士でペアになる場合とマレーシア人とペアになる場合の二通りがありました。寮生活を日本人意外と過ごすのも英語を使って会話するいい経験になるかもしれません。部屋自体はベッドと机、クローゼットがあり、洗面台やシャワー、トイレは共同でした。部屋にクーラーがなくファンのみなので日中は暑いかもしれません（夜は意外と涼しいです）

・授業

マレーシア人の先生が授業を行ってくださいました。どの先生方もフレンドリーでとても楽しく授業を受けることができました。授業の内容は IELTS の対策で、レベル別で授業を行います。基本的にはイギリス英語を中心としています。

校舎自体はマラヤ大学のキャンパス内にあるわけではなく車で 5～10 分程度行ったところにあります。毎朝送迎バスが来てくださるため特に苦労はありませんでした。



校舎外観

・課外活動

毎週末課外活動がありそこでは現地の日本語を勉強しているマレーシア人との交流や、クワラルンプールから少し離れた場所でのホームステイ、さらに世界遺産でもあるマラッカの街並み見学などをしました。英語の勉強だけでなくマレーシア文化を学ぶ機会が多くありました。

・自由時間

授業は大体 8 時半～3 時半です（昼休憩あり）。マレーシアは 7 時過ぎまで明るいため、授業終わりに観光地によく行きました。たまに日曜日に一日中フリーもありましたが日中の外出は暑いので避けたほうがいいかもしれません。マレーシアには宗教関連の観光スポットがたくさんあり、モスクや寺院などに行きました。



バトゥ洞窟外観

・持って行ったほうが良いもの等

ブランケット…夜は意外と涼しくなるため

ウェットティッシュ…部屋には洗面台がないため手が汚れた際や部屋の汚れが気になる際に使えます

ハンガー…マレーシアは洗濯物の乾きがいいのでちょっとしたものを手洗いして部屋に干しておけばすぐに乾きます

・最後に

クワラルンプールは非常に発展しているため大型モールがいくつもあり基本的に足りないものは何でも現地で買いそろえることができます（万が一に備えてお金は多めに持っていくとよいと思います）。なので、心配することなく必要に応じて現地で調達するのもよいと思います。